

運用報告書 (全体版)

第9期<決算日2024年10月15日>

たわらノーロード 日経225

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式 (インデックス型)	
信託期間	2015年12月7日から無期限です。	
運用方針	日経平均株価 (日経225) の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要投資対象	たわらノーロード 日経225	インデックス225 マザーファンド受益証券を 主要投資対象とします。
	インデックス225 マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式のうち、日経平均 株価 (225種・東証) に採用されている (または 採用予定の) 銘柄を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として国内の株式に実質 的に投資し、日経平均株価 (日経225) に連動する投資成果をめざし ます。	
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日 (原則として10月12日。休業日の場合は翌営業日。) に、経費 控除後の配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額を分 配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定 します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があり ます。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼
申し上げます。

さて、「たわらノーロード 日経225」
は、2024年10月15日に第9期の決算
を行いました。ここに、運用経過等をご
報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう
お願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター : 0120-104-694

受付時間 : 営業日の午前9時から午後5時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された
販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<https://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			日経平均株価		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期落 中率	(ベンチマーク)	期落 中率			
5期(2020年10月12日)	円 13,027	円 0	% 7.9	円 23,558.69	% 6.1	% 92.8	% 7.1	百万円 26,625
6期(2021年10月12日)	15,824	0	21.5	28,230.61	19.8	97.8	2.2	51,993
7期(2022年10月12日)	15,088	0	△4.7	26,396.83	△6.5	98.1	1.8	70,478
8期(2023年10月12日)	18,934	0	25.5	32,494.66	23.1	97.8	2.2	111,719
9期(2024年10月15日)	23,614	0	24.7	39,910.55	22.8	97.9	2.0	187,034

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。当ファンドは、投資信託委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切責任を負いません（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		日 経 平 均 株 価 (ベンチマーク)	株 式 組 入 率		株 式 先 物 率
	騰 落 率	騰 落 率		比	率	
(期 首) 2023年10月12日	円 18,934	% -	円 32,494.66	% -	% 97.8	% 2.2
10月末	17,978	△5.0	30,858.85	△5.0	98.0	1.9
11月末	19,508	3.0	33,486.89	3.1	98.1	1.8
12月末	19,523	3.1	33,464.17	3.0	98.0	1.9
2024年 1 月末	21,169	11.8	36,286.71	11.7	97.5	2.4
2 月末	22,863	20.8	39,166.19	20.5	96.5	2.4
3 月末	23,719	25.3	40,369.44	24.2	97.4	2.6
4 月末	22,563	19.2	38,405.66	18.2	97.9	2.0
5 月末	22,615	19.4	38,487.90	18.4	97.7	2.2
6 月末	23,275	22.9	39,583.08	21.8	98.2	1.7
7 月末	22,995	21.4	39,101.82	20.3	97.5	2.4
8 月末	22,731	20.1	38,647.75	18.9	98.0	2.0
9 月末	22,440	18.5	37,919.55	16.7	97.9	2.0
(期 末) 2024年10月15日	23,614	24.7	39,910.55	22.8	97.9	2.0

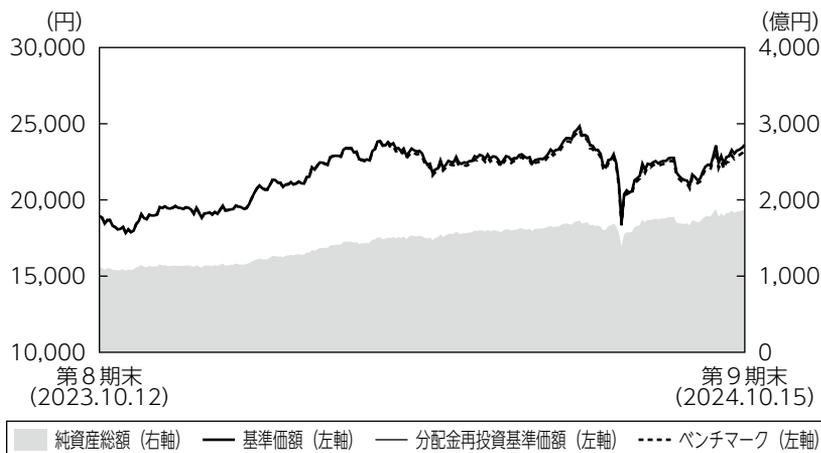
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

基準価額等の推移



第9期首：18,934円
第9期末：23,614円
(既払分配金0円)
騰落率：24.7%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

インデックス225 マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内株式への投資を行った結果、国内株式市場が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

国内株式市場は、2024年1月の新NISA開始に伴う個人投資家の資金流入期待などを背景に、大きく上昇しました。その後も上昇基調は続き、2月には、日経平均株価がおよそ34年ぶりに史上最高値を更新しました。8月上旬には、日銀の想定以上の金融引き締め姿勢や米景気の先行き懸念等を背景に円高米ドル安が急速に進行したことが嫌気され、日経平均株価は歴史的な下落となりました。しかし、期末にかけては、円高修正が進んだことから、戻りを試す展開となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

当期の運用につきましては、当ファンドの運用方針に従い、インデックス225 マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持しました。

●インデックス225 マザーファンド

日経平均株価に連動する投資成果を目標に運用を行いました。日経平均株価に採用されている個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行いました。また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価との連動性維持に努めました。なお、日経平均株価採用銘柄の入れ替え等にも適宜対応しました。

【運用状況】

(注1) 組入比率は純資産総額に対する割合です。また、インデックス225 マザーファンドを通じた実質組入比率です。

(注2) 業種は東証33業種分類によるものです。

○組入上位10業種

期首 (前期末)

(単位：%)

No.	業種	比率
1	電気機器	24.8
2	小売業	12.1
3	情報・通信業	10.3
4	化学	6.6
5	医薬品	6.5
6	機械	5.1
7	輸送用機器	5.0
8	サービス業	4.3
9	食料品	3.5
10	精密機器	3.4



期末

(単位：%)

No.	業種	比率
1	電気機器	25.3
2	小売業	14.6
3	情報・通信業	11.2
4	化学	6.3
5	医薬品	6.0
6	サービス業	4.5
7	機械	4.5
8	精密機器	3.9
9	輸送用機器	3.7
10	卸売業	3.0

○組入上位10銘柄

期首 (前期末)

(単位：%)

No.	銘柄	比率
1	ファーストリテイリング	10.1
2	東京エレクトロン	6.4
3	ソフトバンクグループ	3.9
4	アドバンテスト	3.7
5	KDDI	2.7
6	ダイキン工業	2.4
7	信越化学工業	2.3
8	ファナック	2.0
9	TDK	1.7
10	テルモ	1.6



期末

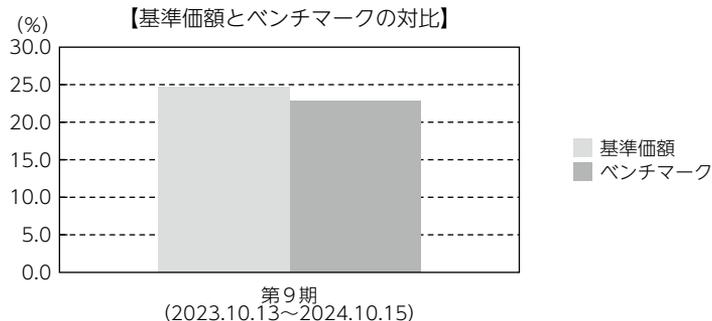
(単位：%)

No.	銘柄	比率
1	ファーストリテイリング	11.7
2	東京エレクトロン	6.5
3	アドバンテスト	5.2
4	ソフトバンクグループ	4.6
5	信越化学工業	2.5
6	リクルートホールディングス	2.4
7	KDDI	2.3
8	TDK	2.3
9	テルモ	1.9
10	中外製薬	1.8

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で22.8%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを1.9%上回りました。この差異は、主に、保有株式の配当金計上によるものです。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年10月13日 ～2024年10月15日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	13,613円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

インデックス225 マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持します。

●インデックス225 マザーファンド

財務リスク等を考慮しつつ、日経平均株価に採用されている個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行い、また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価に連動する投資成果をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要
	(2023年10月13日 ～2024年10月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	31円	0.144%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は21,692円です。
(投信会社)	(8)	(0.039)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(18)	(0.083)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	32	0.146	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みません。

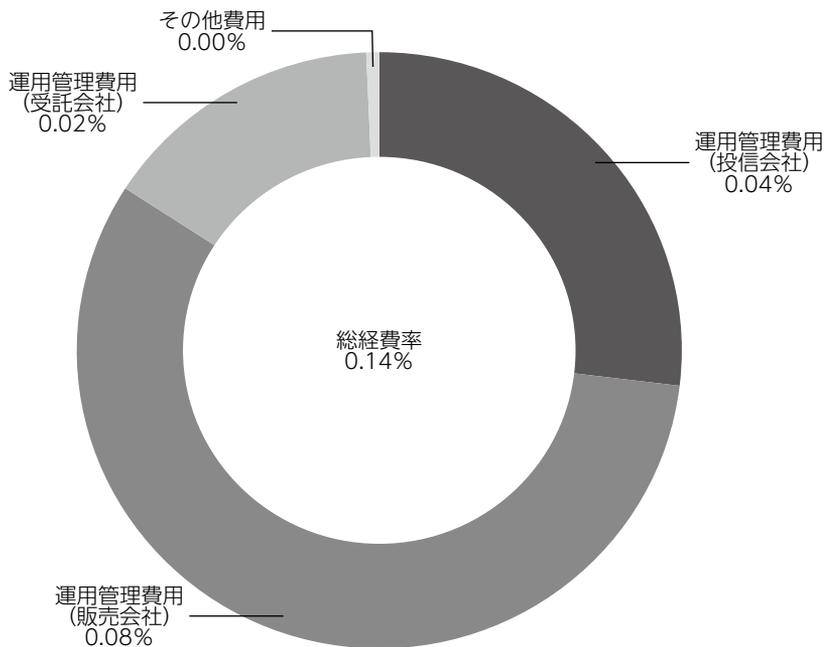
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.14%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
インデックス225 マザーファンド	23,114,288	72,942,704	9,295,798	29,155,865

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	インデックス225 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	126,451,137千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	181,155,402千円
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	0.69

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

【たわらノーロード 日経225における利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,789千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1,789千円
(B)÷(A)	100.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうちこのファンドに対応するものを含みます。

【インデックス225 マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 76,564	百万円 1,888	% 2.5	百万円 49,887	百万円 -	% -
株 式 先 物 取 引	125,814	125,814	100.0	125,263	125,263	100.0

平均保有割合 79.0%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		期
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 18	百万円 12	百万円 55

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 172

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
インデックス225 マザーファンド	千口 40,587,980	千口 54,406,470	千円 187,027,682

■投資信託財産の構成

2024年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
インデックス225 マザーファンド	187,027,682	99.2
コール・ローン等、その他	1,589,941	0.8
投資信託財産総額	188,617,623	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	188,617,623,542円
コール・ローン等	1,055,841,174
インデックス225 マザーファンド(評価額)	187,027,682,368
未 収 入 金	534,100,000
(B) 負 債	1,583,386,226
未 払 解 約 金	1,462,207,234
未 払 信 託 報 酬	120,441,903
そ の 他 未 払 費 用	737,089
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	187,034,237,316
元 本	79,206,061,311
次 期 繰 越 損 益 金	107,828,176,005
(D) 受 益 権 総 口 数	79,206,061,311口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	23,614円

(注) 期首における元本額は59,003,403,057円、当期中における追加設定元本額は58,440,021,169円、同解約元本額は38,237,362,915円です。

■損益の状況

当期 自2023年10月13日 至2024年10月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	529,229円
受 取 利 息	571,351
支 払 利 息	△42,122
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	23,708,659,693
売 買 益	31,259,729,389
売 買 損	△7,551,069,696
(C) 信 託 報 酬 等	△211,551,440
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	23,497,637,482
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	8,068,018,375
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	76,262,520,148
(配 当 等 相 当 額)	(39,882,547,892)
(売 買 損 益 相 当 額)	(36,379,972,256)
(G) 合 計(D+E+F)	107,828,176,005
次 期 繰 越 損 益 金(G)	107,828,176,005
追 加 信 託 差 損 益 金	76,262,520,148
(配 当 等 相 当 額)	(39,954,443,759)
(売 買 損 益 相 当 額)	(36,308,076,389)
分 配 準 備 積 立 金	31,565,655,857

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,822,105,721円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	20,675,531,761
(c) 収 益 調 整 金	76,262,520,148
(d) 分 配 準 備 積 立 金	8,068,018,375
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	107,828,176,005
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	13,613.63
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

インデックス225 マザーファンド

運用報告書

第18期 (決算日 2024年2月20日)

(計算期間 2023年2月21日～2024年2月20日)

インデックス225 マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	日経平均株価（225種・東証）の動きに連動する投資成果をめざした運用を行います。
主要投資対象	主としてわが国の金融商品取引所上場株式のうち、原則として、日経平均株価（225種・東証）に採用された銘柄の中から200銘柄以上に同指数における個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行います。
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		日経平均株価(225)		株式組入率 比	株式先物率 比	純資産額
	期騰落率	中率	(ベンチマーク)	期騰落率			
	円	%	円	%	%	%	百万円
14期(2020年2月20日)	18,448	11.9	23,479.15	9.6	93.3	6.6	25,144
15期(2021年2月22日)	24,143	30.9	30,156.03	28.4	97.8	2.2	89,076
16期(2022年2月21日)	21,886	△9.3	26,910.87	△10.8	98.3	1.6	127,373
17期(2023年2月20日)	22,882	4.6	27,531.94	2.3	97.4	2.6	130,473
18期(2024年2月20日)	32,557	42.3	38,363.61	39.3	98.4	1.5	184,913

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。当ファンドは、投資信託委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切責任を負いません（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

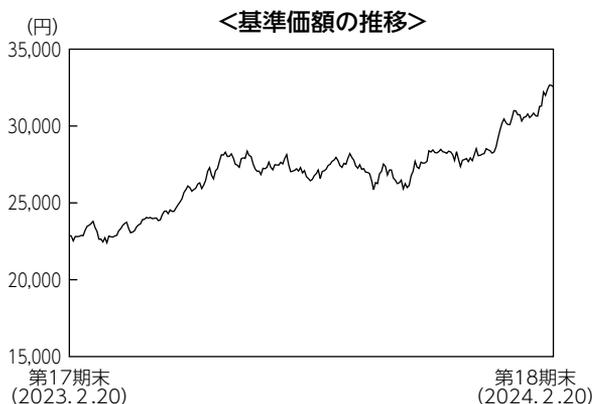
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		日経平均株価(225) (ベンチマーク)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 2 月 20 日	円 22,882	% -	円 27,531.94	% -	% 97.4	% 2.6
2 月 末	22,823	△0.3	27,445.56	△0.3	98.2	1.7
3 月 末	23,534	2.8	28,041.48	1.9	98.0	1.9
4 月 末	24,220	5.8	28,856.44	4.8	97.1	2.2
5 月 末	25,933	13.3	30,887.88	12.2	97.6	2.4
6 月 末	27,893	21.9	33,189.04	20.5	98.0	2.0
7 月 末	27,883	21.9	33,172.22	20.5	97.8	2.1
8 月 末	27,435	19.9	32,619.34	18.5	97.6	2.4
9 月 末	26,984	17.9	31,857.62	15.7	97.2	2.8
10 月 末	26,136	14.2	30,858.85	12.1	98.0	1.9
11 月 末	28,363	24.0	33,486.89	21.6	98.1	1.8
12 月 末	28,389	24.1	33,464.17	21.5	98.0	1.9
2024年 1 月 末	30,786	34.5	36,286.71	31.8	97.5	2.4
(期 末) 2024年 2 月 20 日	32,557	42.3	38,363.61	39.3	98.4	1.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年2月21日から2024年2月20日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は32,557円（1万口あたり）となり、前期末比で42.3%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

主として国内株式への投資を行った結果、市況が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

国内株式市場は、当期の前半、円安の進行や欧米投資家による積極的な日本株買いなどが好感され、上昇しました。2023年7月には、日銀が長短金利操作の運用を柔軟化したことを受け、国内長期金利上昇懸念が台頭したことから上値の重い状況に転じました。年末にかけては、米国追加金融引き締め懸念の後退などが好感されて上昇基調で推移、年明け以降も、新NISA開始に伴う個人投資家の資金流入期待などを背景に、大幅高となりました。

ポートフォリオについて

日経平均株価に連動する投資成果を目標に運用を行いました。日経平均株価に採用されている個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行いました。また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価との連動性維持に努めました。なお、日経平均株価採用銘柄の入替等にも適宜対応しました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で39.3%上昇しました。当ファンドはベンチマークを3.0%程度上回りました。この差異は、主に、保有株式の配当金のプラス要因によるものです。

今後の運用方針

今後の運用につきましても、財務リスク等を考慮しつつ、日経平均株価に採用されている個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行い、また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価に連動する投資成果を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式) (先物・オプション)	1円 (0) (0)	0.002% (0.001) (0.001)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
合 計	1	0.002	
期中の平均基準価額は26,896円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年2月21日から2024年2月20日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内 上 場		千株	千円	千株	千円
		13,979 (7,760.6)	60,816,985 (-)	13,223.4	55,754,035

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	株式先物取引	百万円 103,832	百万円 105,685	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡代金です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	116,571,020千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	143,707,401千円
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	0.81

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2023年2月21日から2024年2月20日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 60,816	百万円 5,637	% 9.3	百万円 55,754	百万円 3,604	% 6.5
株 式 先 物 取 引	103,832	103,832	100.0	105,685	105,685	100.0

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 14	百万円 13	百万円 43

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 26

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	3,331千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	2,730千円
(B)／(A)	81.9%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	評 価	額
	千株	千株	千円	
水産・農林業 (0.1%)				
ニッスイ	158	158	146,829	
鉱業 (0.1%)				
INPEX	63.2	63.2	127,600	
建設業 (1.5%)				
コムシスホールディングス	158	158	524,718	
大成建設	31.6	31.6	151,553	
大林組	158	158	224,123	
清水建設	158	158	141,157	
長谷工コーポレーション	31.6	31.6	59,344	
鹿島建設	79	79	220,291	
大和ハウス工業	158	158	686,036	
積水ハウス	158	158	519,820	
日揮ホールディングス	158	158	220,963	
食料品 (3.2%)				
日清製粉グループ本社	158	158	335,592	
明治ホールディングス	31.6	63.2	216,017	
日本ハム	79	79	415,382	
サッポロホールディングス	31.6	31.6	212,636	
アサヒグループホールディングス	158	158	841,350	
キリンホールディングス	158	158	339,779	
宝ホールディングス	158	158	188,494	
キッコーマン	158	158	1,463,238	
味の素	158	158	914,504	
ニチレイ	79	79	300,358	
日本たばこ産業	158	158	616,990	
繊維製品 (0.1%)				
東洋紡	15.8	-	-	
帝人	31.6	31.6	39,579	
東レ	158	158	109,051	
パルプ・紙 (0.1%)				
王子ホールディングス	158	158	87,611	
日本製紙	15.8	15.8	18,027	
化学 (6.7%)				
クラレ	158	158	237,711	
旭化成	158	158	166,216	
レゾナック・ホールディングス	15.8	15.8	51,413	
住友化学	158	158	49,296	
日産化学	158	158	992,556	
東ソー	79	79	159,264	
トクヤマ	31.6	31.6	74,228	
デンカ	31.6	31.6	79,726	
信越化学工業	158	790	4,839,540	
三井化学	31.6	31.6	128,011	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	評 価	額
	千株	千株	千円	
三菱ケミカルグループ	79	79	68,295	
UBE	15.8	15.8	40,653	
花王	158	158	891,278	
DIC	15.8	15.8	46,610	
富士フィルムホールディングス	158	158	1,479,986	
資生堂	158	158	655,384	
日東電工	158	158	2,188,300	
医薬品 (5.9%)				
協和キリン	158	158	457,331	
武田薬品工業	158	158	706,576	
アステラス製薬	790	790	1,331,150	
住友ファーマ	158	158	57,986	
塩野義製薬	158	158	1,128,752	
中外製薬	474	474	2,769,108	
エーザイ	158	158	990,344	
第一三共	474	474	2,333,976	
大塚ホールディングス	158	158	878,322	
石油・石炭製品 (0.2%)				
出光興産	63.2	316	292,868	
ENEOSホールディングス	158	158	102,131	
ゴム製品 (0.7%)				
横浜ゴム	79	79	316,158	
ブリヂストン	158	158	995,400	
ガラス・土石製品 (0.7%)				
AGC	31.6	31.6	171,398	
日本板硝子	15.8	-	-	
日本電気硝子	47.4	47.4	169,312	
住友大阪セメント	15.8	15.8	56,864	
太平洋セメント	15.8	15.8	50,481	
東海カーボン	158	158	161,318	
TOYO	79	79	294,512	
日本碍子	158	158	301,069	
鉄鋼 (0.1%)				
日本製鉄	15.8	15.8	57,038	
神戸製鋼所	15.8	15.8	32,366	
JFEホールディングス	15.8	15.8	37,145	
大太平洋金属	15.8	15.8	22,230	
非鉄金属 (0.7%)				
日本軽金属ホールディングス	15.8	-	-	
三井金属鉱業	15.8	15.8	69,883	
東邦亜鉛	15.8	-	-	
三菱マテリアル	15.8	15.8	41,380	
住友金属鉱山	79	79	328,087	
DOWAホールディングス	31.6	31.6	176,770	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
古河電気工業	15.8	15.8	44,587
住友電気工業	158	158	339,463
フジクラ	158	158	275,710
金属製品 (0.0%)			
SUMCO	15.8	15.8	35,494
機械 (4.5%)			
日本製鋼所	31.6	31.6	80,137
オークマ	31.6	31.6	227,267
アマダ	158	158	257,619
SMC	15.8	15.8	1,372,388
小松製作所	158	158	682,718
住友重機械工業	31.6	31.6	143,874
日立建機	158	158	668,182
クボタ	158	158	350,918
荏原製作所	31.6	31.6	356,132
ダイキン工業	158	158	3,389,100
日本精工	158	158	127,442
NTN	158	158	46,578
ジェイテクト	158	158	216,618
三井E&S	15.8	-	-
日立造船	31.6	31.6	34,191
三菱重工業	15.8	15.8	181,384
IHI	15.8	15.8	49,706
電気機器 (28.3%)			
コニカミノルタ	158	158	74,386
ミネベアミツミ	158	158	479,372
日立製作所	31.6	31.6	387,574
三菱電機	158	158	365,296
富士電機	31.6	31.6	281,082
安川電機	158	158	887,328
ニデック	126.4	126.4	732,108
オムロン	158	158	903,918
ジーエス・ユアサ コーポレーション	31.6	31.6	85,715
日本電気	15.8	15.8	154,113
富士通	15.8	15.8	364,901
ルネサスエレクトロニクス	-	158	387,495
セイコーエプソン	316	316	770,408
パナソニック ホールディングス	158	158	225,071
シャープ	158	158	130,381
ソニーグループ	158	158	2,103,770
TDK	474	474	3,695,304
アルプスアルパイン	158	158	166,137
横河電機	158	158	479,846
アドバンテスト	316	1,264	8,502,928
キーエンス	15.8	15.8	1,090,832
レーザーテック	-	63.2	2,513,464
カシオ計算機	158	158	188,415

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ファナック	158	790	3,332,220
京セラ	316	1,264	2,800,392
太陽誘電	158	158	535,462
村田製作所	126.4	379.2	1,121,484
SCREENホールディングス	31.6	63.2	1,166,040
キヤノン	237	237	996,822
リコー	158	158	201,134
東京エレクトロン	158	474	16,424,100
輸送用機器 (4.8%)			
デンソー	158	632	1,709,244
川崎重工業	15.8	15.8	61,430
日産自動車	158	158	89,459
いすゞ自動車	79	79	170,126
トヨタ自動車	790	790	2,697,060
日野自動車	158	158	74,749
三菱自動車工業	15.8	15.8	7,136
マツダ	31.6	31.6	54,731
本田技研工業	316	948	1,657,104
スズキ	158	158	1,039,482
SUBARU	158	158	530,722
ヤマハ発動機	158	474	655,305
精密機器 (3.7%)			
テルモ	632	632	3,544,256
ニコン	158	158	241,740
オリンパス	632	632	1,371,440
HOYA	79	79	1,461,105
シチズン時計	158	158	168,744
その他製品 (2.1%)			
パンダイナムコホールディングス	158	474	1,383,606
TOPPANホールディングス	79	79	277,448
大日本印刷	79	79	355,263
ヤマハ	158	158	508,760
任天堂	158	158	1,305,554
電気・ガス業 (0.2%)			
東京電力ホールディングス	15.8	15.8	12,561
中部電力	15.8	15.8	30,272
関西電力	15.8	15.8	30,794
東京瓦斯	31.6	31.6	102,668
大阪瓦斯	31.6	31.6	97,612
陸運業 (1.2%)			
東武鉄道	31.6	31.6	122,292
東急	79	79	140,067
小田急電鉄	79	79	166,453
京王電鉄	31.6	31.6	132,972
京成電鉄	79	79	588,708
東日本旅客鉄道	15.8	15.8	141,394
西日本旅客鉄道	15.8	15.8	98,197

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
東海旅客鉄道	15.8	79	296,566
ヤマトホールディングス	158	158	379,753
NIPPON EXPRESSホールディングス	15.8	15.8	127,363
海運業 (0.5%)			
日本郵船	47.4	47.4	228,657
商船三井	47.4	47.4	252,357
川崎汽船	47.4	47.4	338,720
空運業 (0.3%)			
日本航空	-	158	440,820
ANAホールディングス	15.8	15.8	51,018
倉庫・運輸関連業 (0.2%)			
三菱倉庫	79	79	363,716
情報・通信業 (10.3%)			
ネクソン	316	316	802,166
メルカリ	-	158	338,831
LINEヤフー	63.2	63.2	26,714
トレンドマイクロ	158	158	1,148,502
日本電信電話	63.2	1,580	286,928
KDDI	948	948	4,381,656
ソフトバンク	158	158	311,102
東宝	15.8	15.8	78,210
NTTデータグループ	790	790	1,845,440
コナミグループ	158	158	1,516,484
ソフトバンクグループ	948	948	8,094,972
卸売業 (3.3%)			
双日	15.8	15.8	59,613
伊藤忠商事	158	158	1,042,010
丸紅	158	158	389,075
豊田通商	158	158	1,449,492
三井物産	158	158	1,006,460
住友商事	158	158	563,902
三菱商事	158	474	1,483,146
小売業 (12.9%)			
J. フロント リテイリング	79	79	123,398
三越伊勢丹ホールディングス	158	158	338,041
セブン&アイ・ホールディングス	158	158	1,008,356
高島屋	79	79	180,436
丸井グループ	158	158	391,050
イオン	158	158	566,904
ニトリホールディングス	-	47.4	1,026,447
ファーストリテイリング	158	474	19,765,800
銀行業 (0.7%)			
しずおかフィナンシャルグループ	158	158	228,152
コンコルディア・フィナンシャルグループ	158	158	115,182
あおぞら銀行	15.8	15.8	34,997
三菱UFJフィナンシャル・グループ	158	158	235,025
りそなホールディングス	15.8	15.8	12,919

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三井住友トラスト・ホールディングス	15.8	31.6	93,836
三井住友フィナンシャルグループ	15.8	15.8	127,474
千葉銀行	158	158	185,808
ふくおかフィナンシャルグループ	31.6	31.6	116,035
みずほフィナンシャルグループ	15.8	15.8	43,228
証券・商品先物取引業 (0.2%)			
大和証券グループ本社	158	158	171,035
野村ホールディングス	158	158	131,329
松井証券	158	-	-
保険業 (1.0%)			
SOMPOホールディングス	31.6	31.6	279,122
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	47.4	47.4	348,911
第一生命ホールディングス	15.8	15.8	53,751
東京海上ホールディングス	237	237	1,040,667
T & Dホールディングス	31.6	31.6	79,821
その他金融業 (0.8%)			
クレディセゾン	158	158	445,560
オリックス	158	158	486,956
日本取引所グループ	158	158	600,400
不動産業 (1.1%)			
東急不動産ホールディングス	158	158	154,476
三井不動産	158	158	643,376
三菱地所	158	158	337,014
東京建物	79	79	170,482
住友不動産	158	158	726,168
サービス業 (4.1%)			
エムスリー	379.2	379.2	796,320
ディー・エヌ・エー	47.4	47.4	59,605
電通グループ	158	158	681,454
オリエンタルランド	-	158	851,778
サイバーエージェント	126.4	126.4	132,972
楽天グループ	158	158	118,452
リクルートホールディングス	474	474	2,791,860
日本郵政	158	158	222,148
セコム	158	158	1,745,900
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	金 額
	30,241.2	225銘柄	182,021,280
	銘柄数<比率>	225銘柄	<98.4%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当 期		末
		買 建 額	売 建 額	額
国内	日 経 平 均	百万円 2,849		百万円 -

■投資信託財産の構成

2024年2月20日現在

項 目		当 期		末
		評 価 額	比	率
株 式		千円 182,021,280		% 97.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		5,365,260		2.9
投 資 信 託 財 産 総 額		187,386,540		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年2月20日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	187,386,540,875円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,835,680,257
株 式(評価額)	182,021,280,360
未 収 入 金	154,349,280
未 収 配 当 金	301,342,000
差 入 委 託 証 拠 金	73,888,978
(B) 負 債	2,473,291,495
未 払 金	2,304,041,495
未 払 解 約 金	169,250,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	184,913,249,380
元 本	56,797,495,629
次 期 繰 越 損 益 金	128,115,753,751
(D) 受 益 権 総 口 数	56,797,495,629口
1万口当たり基準価額(C/D)	32,557円

■損益の状況

当期 自2023年2月21日 至2024年2月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,945,685,808円
受 取 配 当 金	2,946,536,068
受 取 利 息	26,386
そ の 他 収 益 金	341,960
支 払 利 息	△1,218,606
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	49,923,732,590
売 買 益	53,858,773,086
売 買 損	△3,935,040,496
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	1,290,055,540
取 引 益	1,995,003,070
取 引 損	△704,947,530
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	54,159,473,938
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	73,452,663,974
(F) 解 約 差 損 益 金	△36,061,260,358
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	36,564,876,197
(H) 合 計(D+E+F+G)	128,115,753,751
次 期 繰 越 損 益 金(H)	128,115,753,751

(注1) 期首元本額 57,021,132,315円
追加設定元本額 21,701,377,803円
一部解約元本額 21,925,014,489円

(注2) 期末における元本の内訳

〔適格機関投資家私募〕 インデックス225 (3ヵ月決算型)	456,524,626円
〔適格機関投資家私募〕 インデックス225	540,351,002円
マルチアセット・アロケーション戦略ファンド	
〔為替ヘッジ比率調整型〕 (適格機関投資家私募)	95,784,581円
マルチアセット・アロケーション戦略ファンドII	
〔為替パリアルヘッジ型〕 (適格機関投資家限定)	35,755,670円
日米資産配分戦略ファンド (為替ヘッジ比率調整型) 2017-03 (適格機関投資家限定)	61,836,344円
たわらノーロード 日経225	42,146,409,024円
D I AMパッシブ資産分散ファンド	214,602,120円
固定比率マルチアセット戦略ファンド (米ドル建)	
日本政府保証信託型) (適格機関投資家限定)	148,192,365円
低リスク・損失抑制型マルチアセット	
戦略ファンド (適格機関投資家限定)	6,700,953円
低リスク・損失抑制型マルチアセット戦略ファンド	
2021-09 (適格機関投資家限定)	6,558,336円
D I AM日経225インデックスファンドVA	670,025,160円
国内株式パッシブ・ファンドー日経	
225型ー (適格機関投資家向け)	4,261,793,468円
D I AM日経225型パッシブ・ファンド	
(適格機関投資家向け)	3,140,183,347円
日米資産配分戦略ファンド (TIPS活用型)	
〔為替ヘッジ比率調整型〕 (適格機関投資家限定)	7,237,400円
MHAM日経225インデックスファンド	
〔適格機関投資家限定〕	4,859,374,284円
MHAMインデックス225 (適格機関投資家限定)	146,166,949円
期末元本合計	56,797,495,629円

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の
評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価
額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加
設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。